

体操服を脱がさないで!

Raijin High School Story

Drrr!!
FAN BOOK
× 3

Hunting of love



平和島

R18



来神高校 体育祭

体育祭の締めくくりとなる
プログラム
全校生徒による
借り物競走

別名 『獺り物競争』

くじを引き
その紙に書か
れた物を
必ず手に入れ
なければなら
ない
魔のイベント



体育祭なんてアンタ達
不良に取っちゃあ
退屈でしかないよね

でもこれが競技のもと
堂々と喧嘩が出来る
すれどかなかな？

折原

喧嘩より折原君と
一発やりてえ…
白い生足美味そう…
ハアハア

ブツか短パンって
高えし無防備すぎるだろ
やべえ…ハアハア

俺がアンタ達に
その場を用意して
あげるよ

アンタ達の
借り物競走の獲物は
「平和島静雄」だ

シズちゃんを倒して
最強の男になるチャンス
与えてあげる

この学校の生徒は
俺が支配したも同然

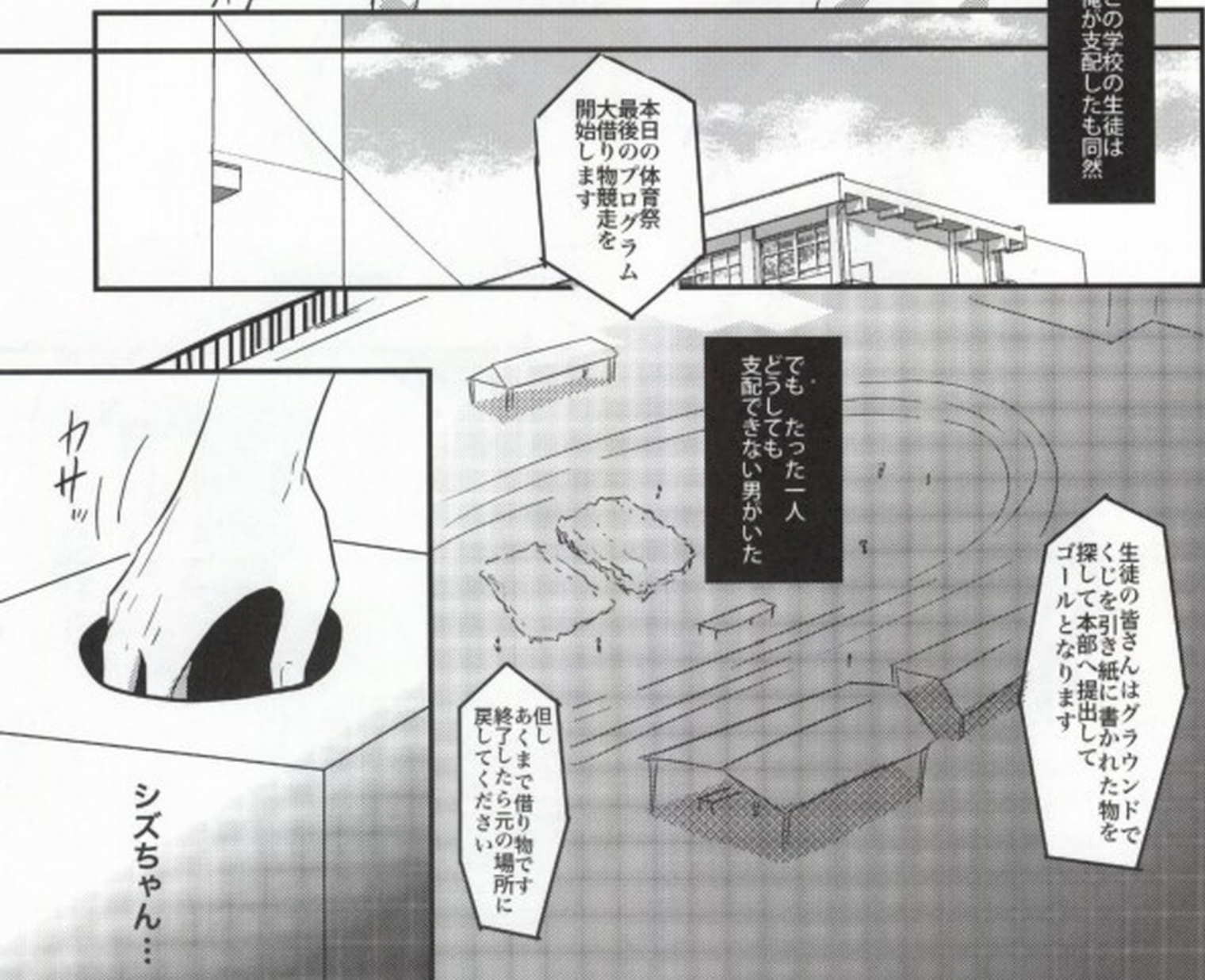
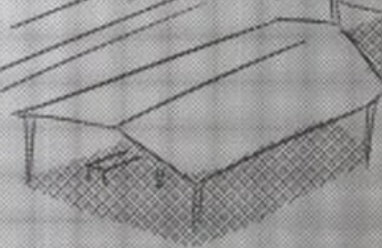
本日の体育祭
最後のプログラム
大借り物競走を
開始します

でも たった一人
どうしても
支配できない男がいた

生徒の皆さんはグラウンドで
くじを引き紙に書かれた物を
探して本部へ提出して
ゴールとなります

但し
あくまで借り物です
終了したら元の場所に
戻してください

シズちゃん…





静雄くーん！

こんなもんどこに
あんだよ…
思いつかねえよ



まったく
大げさな
借り物競走だな

ああ？
なんだこりや…



僕はね「恋人」
だっただよ
今からセルティを
連れて来なくちや

おお…
そうか

やあ
借り物は
何だった？

おお…
新羅



あつ！

該当する奴
一人だけ
思いついた…！

いや残念ながら
僕は違うなあ…

いや…それが
誰も思い当たら
なくってよ
あつ！
お前は？

んん？
静雄君のはそれ？
簡単そうじゃない？



シズちゃん暢気に
してられるのは
今のうちだよ

これでシズちゃんを
倒せるとは
思っちゃいないさ

俺の仕掛けた事で
怒り暴れ回る君の姿を
見ていたいただけだ

皆こんなものに
一生懸命になつて
ホントにばかだねえ

借り物でも何でも
欲しい物を手に
入れたいだけ……

その馬鹿みたいな事を
俺たちにやらせておいて
アンタは高見の見物か？

そいつわ
いくら何でも
ラクし過ぎじゃね？

こいつら……？

やっぱり体育祭は
体を使わないとなあ



だからあ俺達い

!?

折原くんのことを
狩る事にしたから

折原



ほら
折原君も運動しなきゃ
いけないでしょう？

がしっ

やめっ
離せ！

さっきの連中の中に
こんな奴が居るとは
計算外だった

俺たちといっぱい
体動かして
気持ちよくなるうぜ

クソッ……どうして俺が
こいつらに襲われてるんだ

シズちゃん……
君だけは本当に
想い通りにならない人間だね





おいっ

お前が
平和島静雄だな！



俺たちや
お前を狩りに来た

大人しく俺らに
ボコられて貰うぜ



ああああ？

んだ！手前えら
俺は物じゃねえ！

静雄！



毎度 毎度
こうゆう連中は
なんで俺の前に
現れるんだ

ノミ 蟲野郎の
仕業じゃ
ねーだろな…



…そうだった

俺はノミ 蟲野郎を
探しに行かなきゃ
なんねーんだった

手前えに借りなんか
ぜってえ作りたくねえけど
コレは手前しか居ねえんだ！

折原くんの体操服
はいはおいする…

あ…

あれ？
いやがつてる割には
コリコリに尖ってるし

ああこんなに
可愛いんだから
女の子かもしれねえ

こんな奴らに
身体を触られて…

最悪だ…っ

折原君の小さい乳首
コリコリしてきたぜ
気持ちいいのかよ？

俺らと同じ男子高生が
こんな綺麗な肌でいい匂い
するわけねえよ女子だろ

おっ！可愛いのが
付いてるぞW

やめろっ！
触んな…あっ！

反応している
だなんて…！

俺らに弄られて
気持ちよく
なったのお？

しかも先っぽが
ヌレヌレだしよ

こんな簡単に
おちんちん濡らすなんて
折原くんにはお仕置きが
必要じゃねーかな

そーだそーだ
体操服なんか
剥いちまえ！

すげっ
トロトロ

「ギャはっW」

こんな所
平和島静雄が見たら
どう思うだろうなW

！？

「はっ」

はく短パン
脱ぎ脱ぎしようね
アナルまで超キレイW

ちよっ！

ホントだ！
女子の唇みてえに
ぶるぶるしてるぜ

折原きゅんのエッチな
アナルちゅぽちゅぽ
してあげましょうねW

しかも
こんな所まで
いい匂いするしよ

こんな無様な姿
シズちゃんにだけは
見られたく無い…！！

おい！
俺だつて早く
弄らせろよ！

こんな奴らで
感じてる俺を…

ああっん
なか…やめっ

やべえ…俺もう
ぶち込みてえ

だめだ…

俺も…限界！

このままじゃ本当に
やられてしまう…

折原くんも
体中エッチな事されて
ガマン出来ないだろ？

それなのに俺は
こんな時さえ
シズちゃんの事を—

…ズちゃ…ん

シズちゃんをちよっと
手こずらせようと
したただけなのに—

シズちゃんのバカ！
シズちゃんのせいだ！

助けて—っ





ここか？

俺の周りをちよろちよろ
してるくせに今日に限って
こんな所に隠れやがって！

臨也の声…！？



おい
臨也！！

ここを開けろ！



！？

シズちゃん！
どうして…？
俺の事探してるの？

シズちゃん！





体操服に
手え出してんじゃ
ねええええ!!!

シズちゃん…今なんか
た…体操服って
聞こえた気がするけど?





助けたんじゃねえ
俺は手前えの
体操服が必要だ！

体操服
Sサイズ



びるる..

うるせえ！

シズちゃんまで..
俺の事を...ひどい！

手前えの身体なんか
どうでもいいから
サッサと脱げよ！

ばっ



ちよっ！
変態！

んだと
エロ蟲が！

だいたい誰のせいで
こんな目に遭ったと
思ってるの？

!?

ア

和島

アイツらに
シズちゃんの事を
騒わせ様としたのに
逆にやられそうに
なったんだからねっ

手前えっ!
自業自得だろ!

じゃあ俺がアイツらに
あのままやられちゃっても
よかったと思ってるの?

なっ!
それは……

ちよっ!

嫌いな俺を見て
コココンなにしてる

シズちゃんも俺の事
エッチな目で見てた
って事でしょ?

違っ……!

畜生……なんで
ノミ森野郎相手に
盛ってんだ俺は!!

やめろっ……!



あつ！
やあ……！

なにすんの！
体操服汚れちゃう！



俺は手前えに
欲情したんじやねえ
体操服に興奮したんだ

なにそれ……
変態……っ

ムカツク……

はっ……

正直な瞳を見た瞬間
唇が吸い寄せられた

俺が……手前えに……
興味あるわけか
ねーだろ……んっ

あ

俺さん
 だつて
 ないシ
 んだか
 ら……
 俺さん
 だつて
 ないシ
 んだか
 ら……

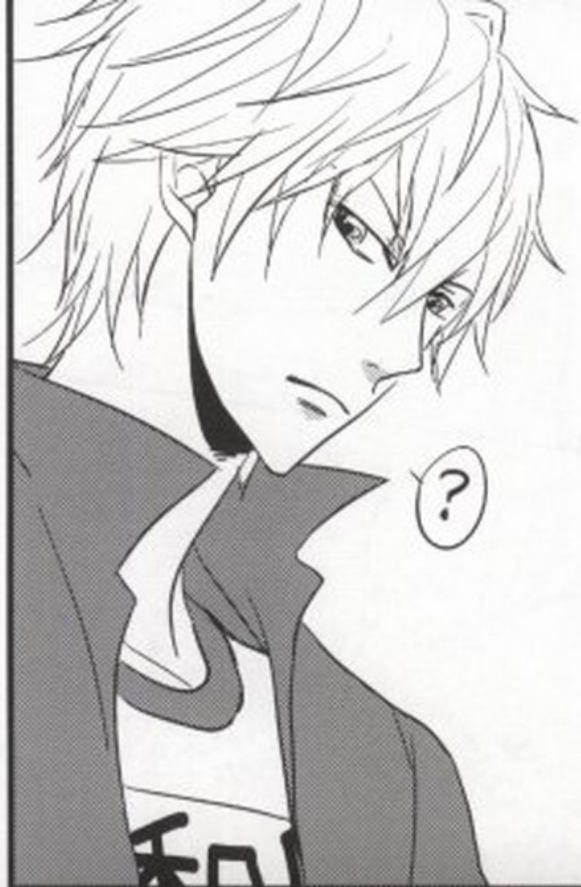
言葉と身体は裏腹で
心にも無い事を言うたびに
身体が熱くなる

持て余した想いは
肌と肌でぶつけ合う

俺たちは
この気持ちの正体に
気づいてはならないから――







俺たちは…

違うー



無い！

あははは！僕は
人に物を借りるのが
嫌いなんだよ

借りたら
返さなくちゃ
ならないだろ？

だから俺は
借り物はナイ！

!?

!!



そして俺も
返して貰うよ

はあ！
訳解んねえ事
言っただけだ！

ばーいばい！

へー

へー





待て
こらっ！
見せろ

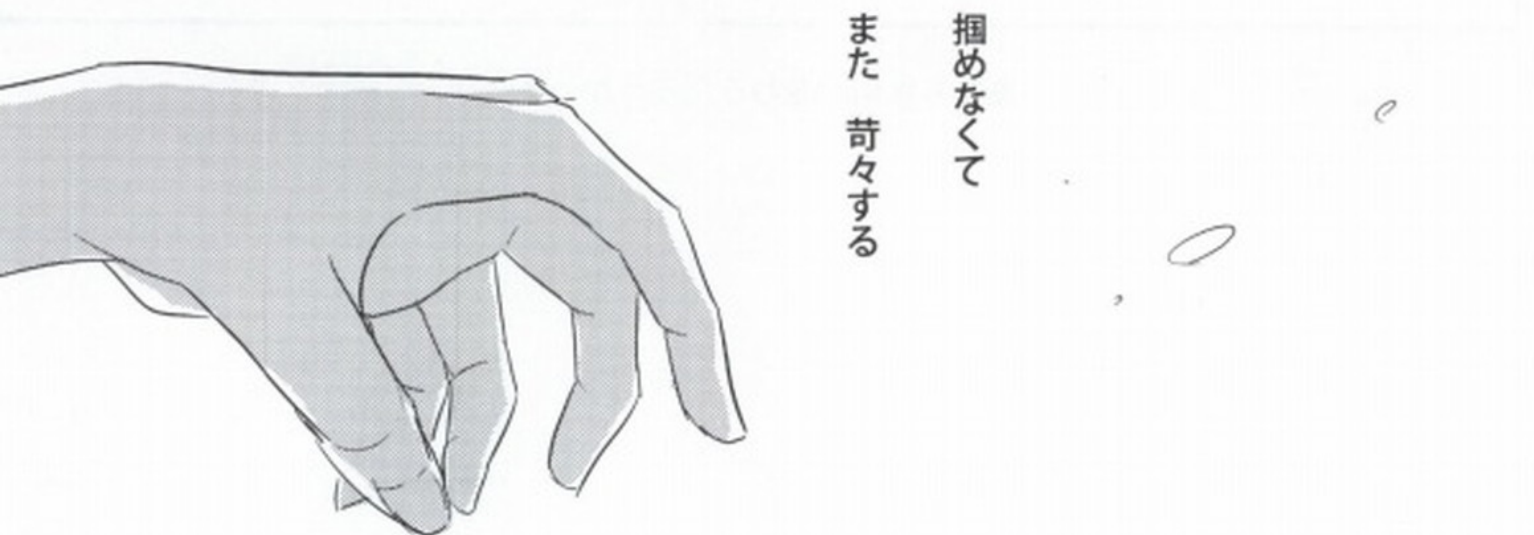
静雄は必死で
探したのにな

まあ……
臨也らしいよね



いっつも人をバカにして
俺の周りをフワフワして
いるくせに――

捕まえようとすれば
掴めそうで



掴めなくて

また 苛々する



もしもこの先…

手間えの端っこでも
捕まえる事が出来たら



俺たちは何か変わるだろうか…？



臨也の
体操服、

脱がし隊！

